

# 数学まつり 楽しい算数数学 体験する数学 NPO法人数学月間の会

第1回(10月16日)

第2回(11月26日), 第3回(11月27日)

## 中野区数学まつり

### 第1回「万華鏡を作ろう」



と き：10月16日(日)  
 時 間：①13:30~14:50 (定員30人)  
 ②15:10~16:30 (定員30人)  
 ところ：なかのZERO西館1階学習室B  
 各クラスとも同じ内容です。  
 万華鏡の数学 (20分)+工作 (60分)  
 参加費：700円

数学まつりは、  
 第2回「多面体を作ろう」、  
 第3回「エジプト紐で遊ぼう」  
 第4回…  
 と、まだまだ続きます。  
 会場と実施日が決まりました、  
 また、ご案内します。

万華鏡の美しさが私たちの心をとらえる理由は、空間の対称性だけではありません。  
 時間の流れとともに映し出される「千変万化だが一度きり」の映像に生命を感じるからでもあります。





<https://sgk2005.saloon.jp>



主催：NPO法人数学月間の会 連絡先 sgktani@gmail.com  
 この事業は、「令和4年度中野区区民公益活動推進基金からの助成」を受けて実施しています

## なかの数学まつり

### 第2回「多面体を作ろう」



と き：11月26日(日)  
 時 間：①13:30~14:50 (小中学生)  
 ②15:10~16:30 (高校生以上)  
 ところ：なかのZERO西館1階学習室B  
 参加費：700円

5つの正多面体はプラトンの多面体と呼ばれています。  
 模型を作って調べてみよう。

### 第3回「エジプト紐で遊ぼう」

と き：11月27日(日)  
 時 間：①13:30~14:50 (小中学生)  
 ②15:10~16:30 (高校生以上)  
 ところ：なかのZERO西館1階学習室B  
 参加費：700円



縄を張って測地したのは、古代のオリエントの知恵です。  
 縄で実験してみよう。数学の源流は古代オリエント、ギリシアにあります。

数学まつり高校生ボランティア募集中！  
 登録は <https://sgk2005.saloon.jp> から




<https://sgk2005.saloon.jp>

参加お申込は、<https://sgk2005.saloon.jp> からご登録ください。  
 締め切り：11月20日  
 感染症対策のため各回の定員を30名とします。  
 定員を超えた場合は抽選で参加者を決めてご連絡します。  
 マスク着用でご参加ください。

主催：NPO法人数学月間の会 連絡先 sgktani@gmail.com  
 この事業は、「令和4年度中野区区民公益活動推進基金からの助成」を受けて実施しています

第1回 万華鏡を作ろう  
10月16日, 13:00-17:00, 中野zero, 学習室B

時限	定員	小中学生	高校生大人	会員 (無料)
1	30人	3人	2人	3人
2	30人	9人 (区外1)	2人	4人
合計	23人	16人		7人

数学(周期的に平面を埋める)30分+工作60分

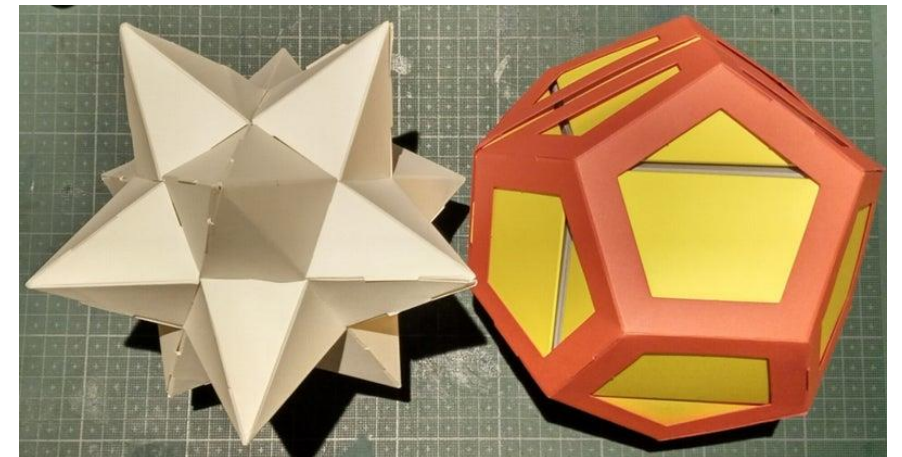


## 第2回 多面体を作ろう

11月26日, 13:00-17:00, 中野zero, 学習室B

時限	定員	小中学生	高校生大人	会員 (無料)
1	30人	7人	0人	3人
2	30人	0人	5人 (区外4)	3人
合計	18人		12人	6人

1. 正12面体の体積
2. 分解模型の作製
3. 星型12面体の作製



第3回 エジプト紐であそぼう  
11月27日, 13:00-17:00, 中野zero, 学習室B

時限	定員	小中学生	高校生大人	会員 (無料)
1	30人	6人	1人	3人
2	30人	0人	4人 (区外3)	4人
合計	18人		11人	7人

12分割エジプト紐を用いて  
図形の性質を学ぶ

1. 直角を作る
2. 正六角形を作る
3. 星型を作る
4. ハンドボールコートを作る



百分田ケンチュリア制に  
残された歴史を学ぶ



## ■収支状況

助成額	112,500			自己資金	127,603		
徴収した参加費	27,300			寄付金	10,000		
印刷・製本費		23,140		講師謝礼		33,411	
消耗品当購入費		92,900		講師旅費・宿泊費		74,080	
施設利用費		4,200		スタッフ交通費等		24,000	
その他の経費		25,672					
	139,800	145,912	-6,112		137,603	131,491	6,112

徴収した参加費  $700 \times 39 = 27,300$

## ■達成できた点

- 学校カリキュラムとは異なる体験できる「数学まつり」で、生徒の数学への興味を喚起できた。
- 兄弟姉妹や親子での参加もあり、一般区民の数学への共感が得られ、数学文化普及の一石となった。
- 参加した生徒および保護者の賛同と期待が得られた。口コミなどの次年度実施の基礎ができた。

## ■次年度への課題

- 広報に問題がある。区立中学への直接広報ができない。中野区の学び場ステーションとの連携を得て、対象層を広げて実施することを考えたい。
- 区民が無料参加できることが望ましく、助成でまかなえるようにしたい。
- 会場確保に困難がある。当団体は全国規模のNPO法人のために、中野区の施設利用には、中野区在住の「数学まつりグループ」を組織せざるを得ず、抽選の応募資格も2か月前区分になる。当選したとしても会場決定から実施まで2か月を切る短期間となるので、広報に支障がある。